

切らずに治療できる 膝関節日帰り 内視鏡手術

極細の内視鏡「ナノスコープ」で
入院不要の手術が可能になりました

1. 入院不要の低侵襲・日帰り手術

極細の針で関節内部を観察するため、メスを使いません。そのため傷口がきわめて小さく、日帰りでの治療が可能です。

2. 実績豊富な医師による施術

この施術は、国内でのナノスコープを用いた治療の第一人者で、使用実績が豊富な内田良平先生が行います。

3. 再生医療とのスムーズな連携

ナノスコープを用いて患部にピンポイントで注射したり、手術後も、同一の施設内で再生医療を用いた治療にスムーズに移行することも可能です。

対象疾患

原因不明の膝関節由来の症状、膝半月板・軟骨損傷、
関節内遊離体、滑膜ひだ障害、治療後の膝の状態の把握

診療日

第3木曜日(必ず事前にご予約ください)



内田 良平先生

大阪大学大学院修了、スポーツ整形外科の専門医として関西労災病院にて勤務するかたわら、スポーツチームの専属ドクターを務める。自身も名門京都大学のアメフト部に所属し全国や世界を相手に第一線でプレーした経験をもつ。

